

N8103-74 ディスクミラーリングコントローラ

ソフトウェアユーザーズマニュアル

『はじめに』

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このソフトウェアユーザーズマニュアルでは、N8103-74ディスクミラーリングコントローラを使用するためのドライバおよびユーティリティについて説明します。

まず、本製品をご使用される前に、以下の構成品があることを確認してください。

項番	コード・指定番号	構 成 品 名	媒体	備考
1	136-175610-134-B	N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows NT 4.0 Driver	3.5"FD	
2	136-175610-234-B	N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows 2000 Driver	3.5"FD	
3	136-175610-334-B	N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows XP Driver	3.5"FD	
4	136-175610-534-B	N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Management Software	CD	
5	856-840000-134-B	N8103-74 ソフトウェアユーザーズマニュアル	A5紙	本書

『重要』

1. FastCheckは、**必ずインストールしてください。**
2. システムの安定した運用を保つために**FastCheckのシンクロナイズを定期的に行うことを強く推奨します。**詳細は、“N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Management Software”内の「FastCheck™ ユーザーズガイド」をご参照ください。
3. シンクロナイズのエラー発生時の対処オプションは、**『修復』(デフォルト)設定を推奨します。**『修復』を設定することで、ECCエラー等のエラー発生の際は、修復可能であれば自動的に修復されます。

『適用範囲』

本書の適用範囲は下記の通りです。必ず、EXPRESSBUILDER CD-ROM媒体に明記されたバージョンをご確認願います。

OS組込み指定で購入された場合でも、ご使用前にアップデートが必要な場合があります。下記を参照し、該当する場合は、アップデートを実施してください。

1. 本書の対象となる EXPRESSBUILDER バージョン

EXPRESSBUILDERのバージョン		作業
[100 シリーズ] Version 2.072□-N 以前 [600 シリーズ] Version 2.023□-S 以前	下記以外	本書を参照し、ドライバとFastCheckをインストールしてください。
	OS組込み指定で 購入された場合	ドライバとFastCheckはインストール済みで出荷されていますが、ドライバのアップデート及びFastCheckの再インストールが必要です。本書を参照し、作業を実施してください。
[50/100 シリーズ] Version 2.073□-N ~ 3.109□-Nの場合 [600 シリーズ] Version 2.024□-S ~ 3.032□-Sの場合		基本処理装置に添付されている「ユーザーズガイド」を参照し、関連ソフトウェアのインストールを実施した後、本書を参照し、ドライバのアップデート及びFastCheckの再インストールを実施してください。 OS組込み指定で購入された場合も、アップデート作業は必要です。

注) □: 任意のアルファベットが入ります。

2. 本書の対象外の EXPRESSBUILDER バージョン

EXPRESSBUILDERのバージョン	作業
[50/100 シリーズ] Version 3.110□-N 以降 [600 シリーズ] Version 3.033□-S 以降	本書の適用対象外です。基本処理装置に添付されている「ユーザーズガイド」を参照し、関連ソフトウェアのインストールを実施願います。

注) □: 任意のアルファベットが入ります。

『対象OS』

本ソフトウェアユーザーマニュアルは、以下の製品に対応したセットアップ方法について説明します。
なお、特に記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0 Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0
SBS	Microsoft® BackOffice® Small Business Server Version 4.5
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® 2000 Server
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional
Windows Server 2003	Microsoft® Windows® Server 2003 Standard Edition operating system
Windows	上記のOSすべてを示す

Microsoft および Windows NT、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

FASTTRAKおよびFastBuild、FastCheck は 米国 Promise Technology, Inc.の商標です。

『フロッピーディスクの取り扱い上の注意』

フロッピーディスクは、データを保存する大切なものです。また、その構造は非常にデリケートにできているので、次の点に注意して取り扱ってください。

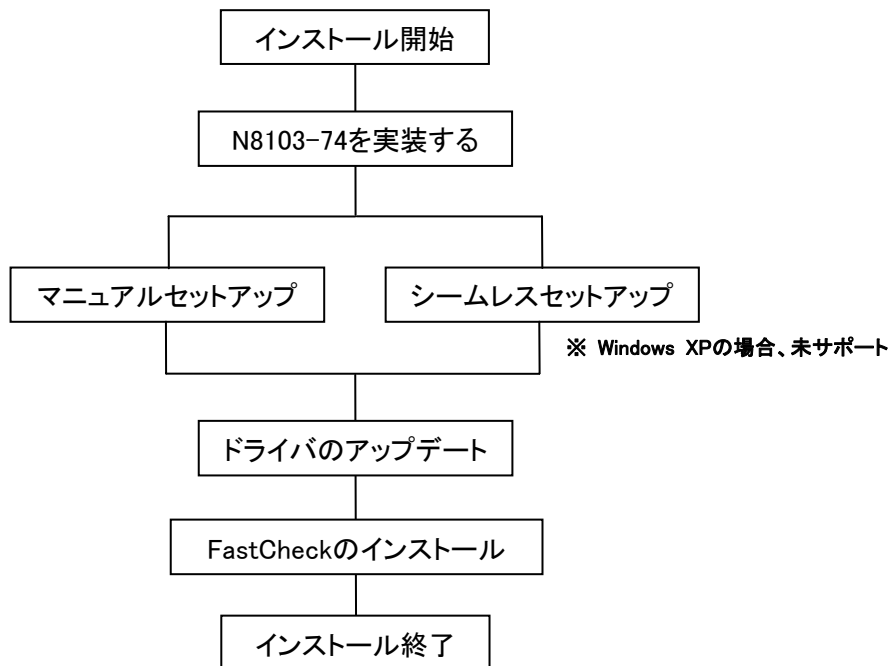
- フロッピーディスクドライブには、ていねいに奥まで挿入してください。
- フロッピーディスクを取り出すときは、アクセスランプが消灯していることを確認してから取り出してください。
- FDラベルを貼る場合には、正しい位置に貼りつけてください。
- 鉛筆やボールペンで直接フロッピーディスクに書き込んだりしないでください。
- シャッターを開けないでください。
- ゴミやほこりの多いところでは使用しないでください。
- フロッピーディスク上に物を置かないでください。
- 直接日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度の高くなる場所には置かないでください。
- たばこの煙に当たるところには置かないでください。
- 水などの液体の近くや薬品の近くには置かないでください。
- フロッピーディスクに磁石などの磁気を帯びたものを近づけないでください。
- フロッピーディスクをクリップなどではさんだり、落としたりしないでください。
- 磁気やほこりから保護できる専用の収納箱に保管してください。
- 添付のフロッピーディスクのライトプロテクトは解除しないでください。
- 万一来てて添付フロッピーディスクのバックアップは必ずとってください。

『目次』

第1章 インストールの流れ	5
第2章 ドライバ.....	6
2.1 Windows NT 4.0でのドライバのインストール	6
2.1.1 シームレスセットアップ	6
2.1.2 マニュアルセットアップ.....	6
2.2 Windows 2000でのドライバのインストール	8
2.2.1 シームレスセットアップ	8
2.2.2 マニュアルセットアップ.....	8
2.3 Windows XPでのドライバのインストール	10
2.3.1 マニュアルセットアップ.....	10
2.4 Windows 2003でのドライバのインストール	13
2.5 ドライバのアップデート.....	13
第3章 FastCheck.....	14
3.1 FastCheckを新規にインストールする場合.....	15
3.2 FastCheckが既にインストールされている場合	15
3.2.1 <i>FastCheck</i> のバージョン確認.....	15
3.2.2 <i>FastCheck</i> の再インストール	15
第4章 注意/制限事項.....	15
4.1 注意事項	15
4.1.1 Windows 2000・XPにてインストール後、ボードの位置を変更した場合	15
4.1.2 Windows 2000・XP・2003 での低消費電力機能(ACPI)について.....	17

第1章 インストールの流れ

N8103-74 ディスクミラーリングコントローラ用ドライバ(以下 単に ドライバ と記述)をインストールするためには、以下の手順でインストールしなければなりません。ここに触れていない項目について変更を行うと、ドライバを正しくインストールできなくなることがあります。



第2章 ドライバ

2.1 Windows NT 4.0 でのドライバのインストール

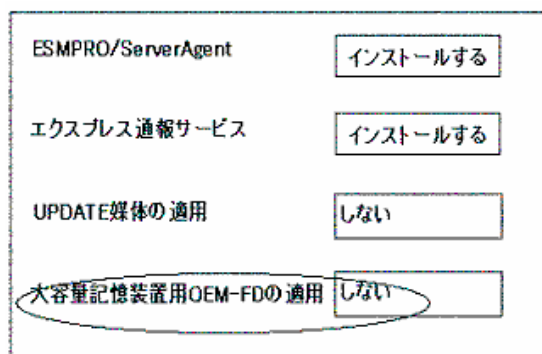
本章では、Windows NT 4.0 においてN8103-74 ディスクミラーリングコントローラ(以下 N8103-74と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

「 N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows NT 4.0 Driver 」

2.1.1 シームレスセットアップ

シームレスセットアップを行う場合、以下の手順に従ってセットアップを行ってください。

- (1) 本体添付のユーザズガイドに従って、インストールを進めます。
- (2) セットアップ情報の入力/確認の「アプリケーション」の「大容量記憶装置ドライバの適用」を選択してください。
- (3) 大容量記憶装置ドライバの適用を「しない」から「する」に設定変更してください。



- (4) 「大容量記憶装置用OEM-FD 」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。というダイアログボックスが表示されましたら、「N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows NT 4.0 Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、[OK]を選択してください。

以後はユーザズガイドの指示に従ってください。

2.1.2 マニュアルセットアップ

「Windows NT 4.0 インストレーションサプリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている「大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施願います。

- (1) システムの電源を入れます。
- (2) ExpressサーバのCD-ROM ドライブにWindows NT CD-ROM をセットしてください。
Windows NT CD-ROM をCD-ROM ドライブにセットしたら、リセットする(<Ctrl>+<Alt> +<Delete>キーを押す)か、電源をOFF/ON してExpressサーバを再起動してください
- (3) 画面が以下のどちらかの状態のときに<F6>キーを押します。
 - ・セットアップは、コンピュータのハードウェア構成を検査しています....の表示中
 - ・青一色の画面の表示中

- (4) 以下の画面を確認して、〈S〉キーを押します。

Windows NT セットアップ セットアップはシステムにインストールされている1つ以上の大容量記憶装置の種類を判断できませんでした。または、アダプタの手動指定が選択されています。次の大容量記憶装置をサポートするドライバを読み込みます。 ■Windows NTで使用するSCSIアダプタ、CD-ROMドライブ、特殊なディスクコントローラを追加指定する場合、および大容量記憶装置の製造元から提供されたデバイスサポートディスクがある場合はSを押してください。 ■大容量記憶装置の製造元から提供されたデバイスサポートディスクがない場合、またはWindows NTで使用する大容量記憶装置を追加指定しない場合はEnterキーを押してください。 S=デバイスの追加指定 Enter=続行 F3=終了

- (5) 以下の画面になりますので、[その他]を選び、〈Enter〉キーを押します。

Windows NT セットアップ 次の一覧から使用するSCSIアダプタの種類を選択するか、アダプタの製造元から提供されたデバイスサポートディスクがある場合は「その他」を選択してください。 <table border="1"><tr><td>Olivetti ESC-1/ESC-2 SCSI Host Adapter</td></tr><tr><td>QLogic PIC SCSI HOST Adapter</td></tr><tr><td>MKEPanasonic CD-ROM Controller</td></tr><tr><td>Sony Proprietary CD-ROM Controller</td></tr><tr><td>UltraStor 14F/14FB/34F/34FA/34FB SCSI Host Adapter</td></tr><tr><td>UltraStor 24F/24FA SCSI Host Adapter</td></tr><tr><td>その他</td></tr></table> S=デバイスの追加指定 Enter=続行 F3=終了	Olivetti ESC-1/ESC-2 SCSI Host Adapter	QLogic PIC SCSI HOST Adapter	MKEPanasonic CD-ROM Controller	Sony Proprietary CD-ROM Controller	UltraStor 14F/14FB/34F/34FA/34FB SCSI Host Adapter	UltraStor 24F/24FA SCSI Host Adapter	その他
Olivetti ESC-1/ESC-2 SCSI Host Adapter							
QLogic PIC SCSI HOST Adapter							
MKEPanasonic CD-ROM Controller							
Sony Proprietary CD-ROM Controller							
UltraStor 14F/14FB/34F/34FA/34FB SCSI Host Adapter							
UltraStor 24F/24FA SCSI Host Adapter							
その他							

- (6) “N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows NT 4.0 Driver”をフロッピーディスクドライブに挿入し、〈Enter〉キーを押してください。SCSIアダプタのリストが表示されます。
- (7) SCSIアダプタのリストから [WinNT Promise FastTrak100 (tm) LP/TX2 Controller]を選び、〈Enter〉キーを押します。以降の作業はメッセージに従ってください。

2.2 Windows 2000 でのドライバのインストール

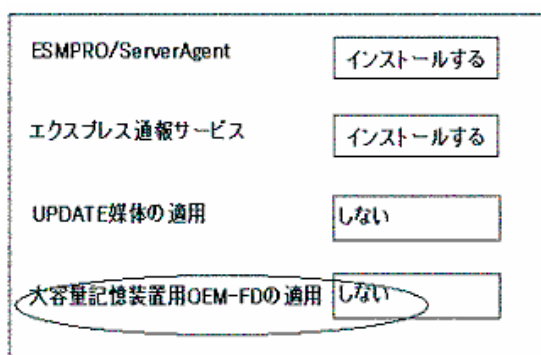
本章ではWindows 2000 においてN8103-74 ディスクミラーリングコントローラ(以下 N8103-74と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要です。準備してください。

「 N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows 2000 Driver 」

2.2.1 シームレスセットアップ

シームレスセットアップを行う場合、以下の手順に従ってセットアップを行ってください。

- (1) 本体添付のユーザズガイドに従って、インストールを進めます。
- (2) セットアップ情報の入力/確認の「アプリケーション」の「大容量記憶装置ドライバの適用」を選択してください。
- (3) 大容量記憶装置ドライバの適用を「しない」から「する」に設定変更してください。



- (4) 「大容量記憶装置用OEM-FD 」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。というダイアログボックスが表示されましたら、「N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows 2000 Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、[OK]を選択してください。
以後はユーザズガイドの指示に従ってください。

2.2.2 マニュアルセットアップ

- (1) システムの電源を入れます。
- (2) ExpressサーバのCD-ROM ドライブにWindows 2000 CD-ROM をセットしてください。
Windows 2000 CD-ROM をCD-ROM ドライブにセットしたら、リセットする(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)か、電源をOFF/ON してExpressサーバを再起動してください。
ハードディスク上に起動可能なOS がインストール済みの場合は、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。起動可能なOS が存在しない場合は不要です。

CD-ROM からシステムが立ち上がり、Express サーバが再起動し、Windows 2000 のセットアップ画面が表示されます。画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をON し直してから始めてください。

- (3) 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを押してください。

- (4) 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Windows 2000 Setup

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter. Currently, Setup will load support for the following mass storage device(s):

<none>

.
.

- (5) 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled
Manufacturer- supplied hardware support disk
into Drive A:
* Press ENTER when ready.

- (6) “N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows 2000 Driver”を、フロッピーディスクドライブにセットし、<Enter>キーを押す。SCSIアダプタのリストが表示されます。
- (7) [Win2000 Promise FastTrak100 (tm) LP/TX2 Controller] を選び、<Enter>キーを押してください。以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。

2.3 Windows XP でのドライバのインストール

本章ではWindowsXP においてN8103-74 ディスクミラーリングコントローラ(以下 N8103-74と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

「 N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows XP Driver 」

2.3.1 マニュアルセットアップ

- (1) システムの電源を入れます。
- (2) ExpressサーバのCD-ROM ドライブにWindows XP CD-ROM をセットしてください。
Windows XP CD-ROM をCD-ROM ドライブにセットしたら、リセットする(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)か、電源をOFF/ON してExpressサーバを再起動してください。
ハードディスク上に起動可能なOS がインストール済みの場合は、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。起動可能なOS が存在しない場合は不要です。

CD-ROM からシステムが立ち上がり、Express サーバが再起動し、Windows XP のセットアップ画面が表示されます。画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をON し直してから始めてください。

- (3) 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを押してください。
- (4) 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Windows Setup

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter. Currently, Setup will load support for the following mass storage device(s):

<none>

.
.

- (5) 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled
Manufacturer- supplied hardware support disk
into Drive A:
* Press ENTER when ready.

- (6) “N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Windows XP Driver”を、フロッピーディスクドライブにセットし、〈Enter〉キーを押す。SCSIアダプタのリストが表示されます。
- (7) [WinXP Promise FastTrak100 (tm) LP/TX2 Controller] を選び、〈Enter〉キーを押してください。
以降は、メッセージに従ってインストール作業を続行してください。

- (8) インストール作業に以下のポップアップメッセージが表示されますが、システム動作上、問題ありませんので、〈はい〉を押して続行してください。

ソフトウェアのインストール	
	は、Windows XPとの互換を検証するWindowsロゴテストに合格していません。 インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。今すぐインストールを中断し、ソフトウェアベンダに連絡して、Windowsロゴの認定テストに合格したソフトウェアを入手することを、Microsoftは強く推奨します。 ソフトウェアのインストールを続行しますか？ ----- はい いいえ

ハードウェアのインストール	
	このハードウェア： WinXP Promise FastTrak100 (tm) LP/TX2 Controller を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XPとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していません。 インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。今すぐインストールを中断し、Windowsロゴテストに合格したソフトウェアが入手可能かどうか、ハードウェアベンダに確認されることを、Microsoftは強くお勧めします。 このハードウェアのためのソフトウェアのインストールを続行しますか？ ----- はい いいえ

以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。

2.4 Windows 2003 でのドライバのインストール

Windows 2003のインストールについては、基本処理装置添付のユーザーズガイドもしくはWindows 2003サポートキット内のインストール手順書を参照してください。

インストール終了後、下記の「2.5 ドライバのアップデート」を参照し、ドライバのアップデートを行ってください。

2.5 ドライバのアップデート

本章では、OSインストール後のドライバのアップデート作業について説明します。アップデート作業には以下の媒体が必要です。

「 N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Management Software 」

- (1) OSのセットアップ終了後、管理者権限のあるユーザ (Administrator 等) でログオンします。
- (2) “**N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Management Software**”をCDドライブに挿入し、
¥Driver¥NT4¥Update.exe (Windows NT 4.0をご使用の場合)
¥Driver¥W2K¥Update.exe (Windows 2000 をご使用の場合)
¥Driver¥XP¥Update.vbe (Windows XP をご使用の場合)
¥Driver¥W2K3¥Update.vbe (Windows Server 2003をご使用の場合)

を起動してください。

以降の作業はメッセージに従ってください。

システムの再起動後、ドライバのアップデートが有効になります。

第3章 FastCheck

本章では、FastCheck のインストール手順について説明します。

重要

FastCheckは、N8103-74 ディスクミラーリングコントローラを制御するために必ずインストールする必要があります。下記の手順に従いインストールしてください。

また、EXPRESSBUILDER Version 3.109□-N以前の場合、EXPRESSBUILDER内のFastCheckは最新ではありません。必ず、下記の媒体を使用してインストールしてください。

3.1 FastCheck を新規にインストールする場合

下記のCD-ROM 媒体を使用してFastCheckをインストールしてください。インストール手順は、同媒体内の「FastCheck™ ユーザーズマニュアル」(ファイル名:¥manual¥Fcheck.pdf)を参照してください。

「 NEC Express5800 Series N8103-74/74F Disk Mirroring Controller Management Software 」

3.2 FastCheck が既にインストールされている場合

3.2.1. FastCheckのバージョン確認

FastCheckが既にインストールされている場合は、FastCheckを起動し、FastCheckのWindow上で右クリック→概要から下記の画面を起動し、FastCheckのバージョンを確認してください。バージョンが1.31.70.117より古い場合は、最新のFastCheckを再インストールする必要があります。



3.2.2. FastCheckの再インストール

FastCheckの再インストールは、下記の手順で実施してください。古いバージョンのFastCheckをアンインストールせずに最新のFastCheckをインストールした場合、正常にインストールできない場合があります。

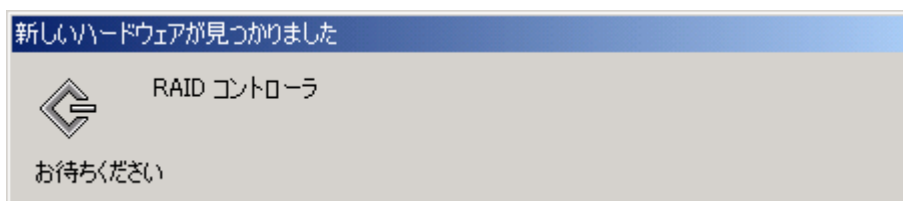
- (1) インストールされている古いバージョンのFastCheckをアンインストールする。
 - ・ アンインストール手順は、「FastCheck™ ユーザーズマニュアル」を参照してください。
- (2) 最新のFastCheckをインストールする。
 - ・ インストール手順は、「FastCheck™ ユーザーズマニュアル」を参照してください。

第4章 注意/制限事項

4.1 注意事項

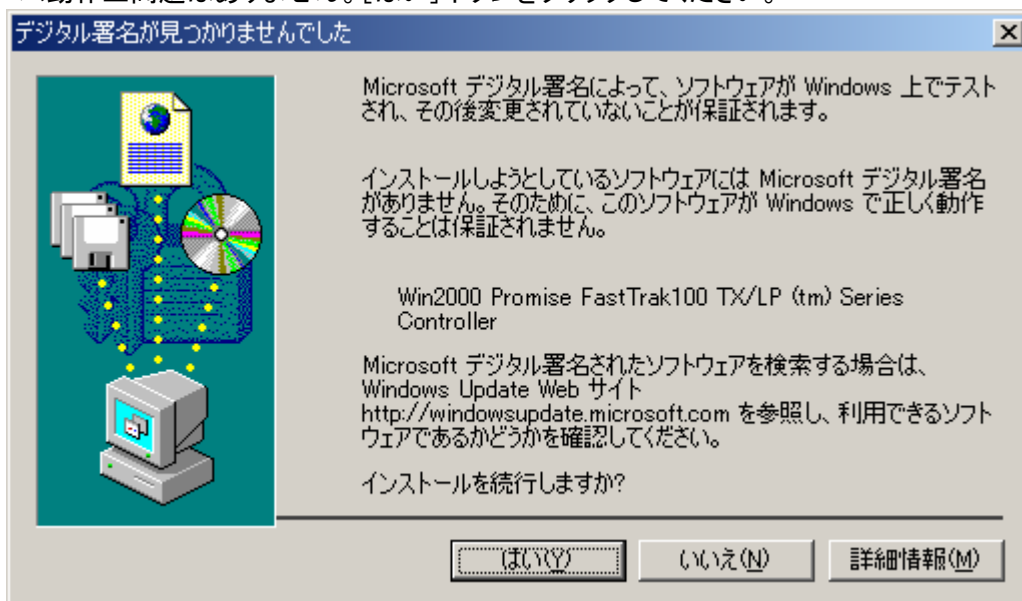
4.1.1. Windows 2000・XPにてインストール後、ボードの位置を変更した場合

インストール後、ボードの位置を変更した場合に、下記のように「新しいハードウェアが見つかりました。」というダイアログボックスからドライバの再インストール要求が行われる場合があります。

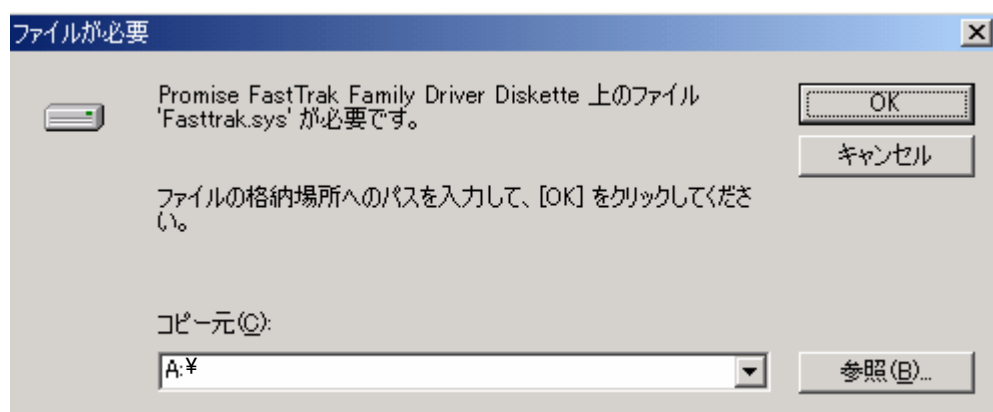


このような場合、以下の手順でドライバを再インストールしてください。

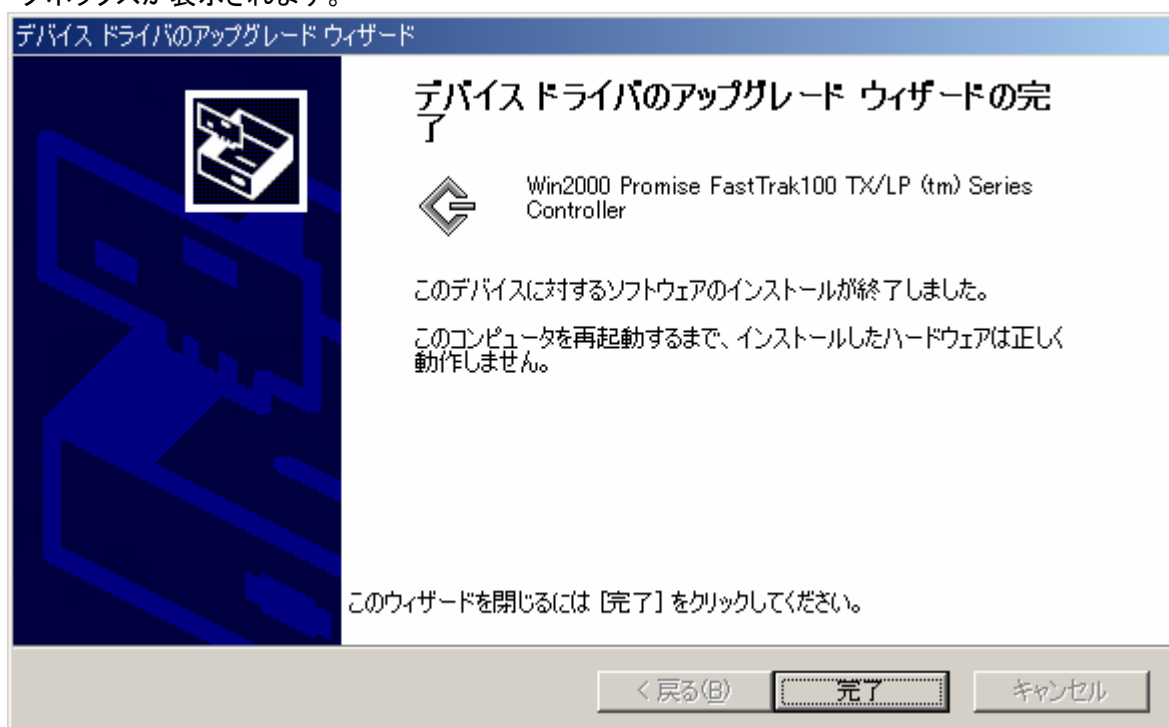
- (1) 以下のように[デジタル署名が見つかりませんでした]のダイアログボックスが表示されますが、システム動作上問題はありません。[はい]ボタンをクリックしてください。



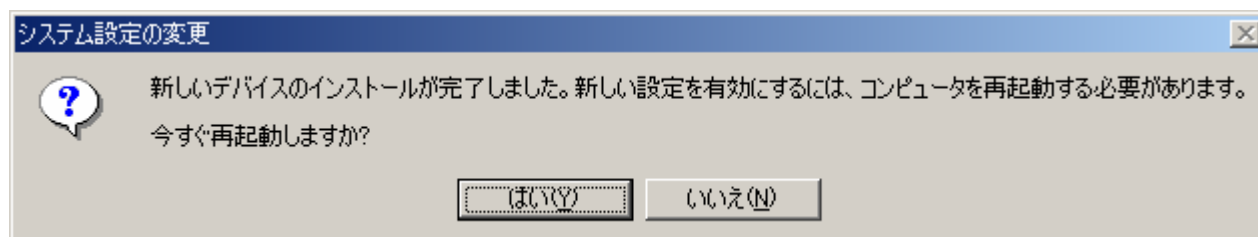
- (2) 下記ダイアログボックスが表示されますので、[OK]をクリックし、“N8103-74 FASTTRAK100LP Windows 2000 Driver”または“N8103-74 FASTTRAK100LP Windows XP Driver”のフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットし、ドライバの格納場所を 「A:¥」と指定してください。



- (3) ドライバのコピー処理が終了し、下記の[デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了]ダイアログボックスが表示されます。



- (4) 下記のように、再起動を要求されますので「はい」をクリックし、再起動を行ってください。再起動後、ドライバが有効となります。



4.1.2 Windows 2000・XP・2003 での低消費電力機能(ACPI)について

本ボード配下にWindows 2000またはWindows XP、Windows 2003をインストールされたシステムでは、Hibernation(休止状態)およびStandby(スタンバイ)は使用できません。